

## 第5期東京都第二種シカ管理計画(案)に対するパブリックコメント

| 番号 | 該当箇所 |                    | 意見内容  | 素案                       |
|----|------|--------------------|---|--------------------------|
|    | 頁    | 見出し等               |   |                          |
| 1  |      | 4章3項 普及啓発          | <p>私たちは、一般登山者を対象に自然観察会などを開催して啓発活動を行っていますが、シカの食害を知らない登山者がまだまだ多く、言葉では知っていても現場の現象を気づくことはなく、十分な理解が進んでいるとは言えない状況です。</p> <p>この対策としてシカの食害を示す看板等の設置や、パンフレットなどでの広報が重要と考えます。</p> <p>シカの食害、食痕を示す「食害事典」のような資料があれば理解が深まります。</p> <p>現状を理解するのにふさわしい場所として、計画書P7～8に示すように、登山者に人気のある雲取山からの東側稜線の草原地帯。ここは、お花畑が壊滅しマルバタケブキ畑になっている典型例ですが、草原状で花も咲いており、シカに食い荒らされたお花畑があったことはなかなか理解してもらえません。</p> <p>この付近には是非看板などの設置をお願いいたします。</p> | ご意見を踏まえ、適切な管理対策に努めて参ります。 |
| 2  |      | 4章2項(3) 都民・NPOとの協働 | <p>計画書にも述べられていますが、生息状況調査、被害状況調査に一般市民である登山者の協力を得るのは理解ある市民を増やすことに、大変に有効なことであると考えます。</p> <p>調査だけでなくシカの防護柵などの資材の運搬や設置もボランティアが担える部分があると考えます。</p> <p>20年前に御前山の登山道整備のため、木製杭を登山口から現場まで運ぶ作業を行なった記憶があります。シカ対策、自然保護の重要性を知る多くの一般登山者が自身で何かを手伝いたいと参加の機会を待っています。</p> <p>市民を巻き込むことは手間のかかることですが、市民協働により「見て」の理解者から、「やって」の理解者を増やすことが重要と考えます。市民協働の推進をお願いします。</p>  | ご意見を踏まえ、適切な管理対策に努めて参ります。 |